

# 施策評価シート

評価実施年度：平成30年度

事務事業所管部局長  
(幹事部局)

教育長 新田 英夫

電話番号 0852-22-5401

## ①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興
目的	○幼保小中高が連携を図りながら、発達段階に応じたきめ細かな教育を推進することにより、児童生徒が、心身の健康と学力を身につけ、社会に能動的に関わる態度や貢献する心を持つよう育みます。

## ②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
小学校6年生で算数の勉強は好きだとする児童の割合	目標値		60.0	65.0	70.0	70.0	%	平日に家や図書館で30分以上読書をする児童生徒の割合 小学生（6年生）	目標値		36.0	39.0	42.0	45.0	%
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	57.7	59.7	61.2					実績値	34.1	31.4	31.2			
	達成率	-	99.5	94.2	-				達成率	-	87.3	80.0	-		
平日に家や図書館で30分以上読書をする児童生徒の割合 中学生（3年生）	目標値		32.0	33.0	34.0	35.0	%	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を示す生徒の割合（中学校3年生）	目標値		59.0	61.0	63.0	65.0	%
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	31.2	26.8	28.5					実績値	58.7	70.5	63.7			
	達成率	-	83.8	86.4	-				達成率	-	119.5	104.5	-		
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）															

## ③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校8校を算数授業改善推進校に指定し授業改善に取り組んでおり、授業リーダー等による公開授業を推進校及び他校教員の研修の場としている。</li> <li>長時間読書をする生徒は全国と比べ少ないが、読書好きの児童生徒は増加している。</li> <li>地域や社会で起こっている問題等に関心を示す中学校3年生の割合は、63.7%で全国平均値より高い。</li> <li>公立小・中学校の不登校児童生徒数は、不登校傾向児童生徒数とともに増加傾向。学年が上がるにつれ、欠席が長期化。</li> <li>特別な支援を必要とする児童生徒等に対する「個別的教育支援計画」の作成率は78.3%で、平成28年度と比べ向上。特別支援学校がセンター的機能として実施している他学校等への助言・研修等の件数は2,834件で、平成28年度と比べ向上。</li> <li>県立学校建物、非構造物材のうち一定規模の吊り天井及びバスケットゴールの耐震対策は完了した。</li> <li>体力値は、小学校では男女ともに筋力、柔軟性以外は全国平均より高い。中学校では男女とも全国平均より低いが、女子は改善傾向が見られる。</li> <li>私立学校は一定水準以上の教育内容が維持されているが、少子化の影響等から学校経営は厳しい状況にある。</li> </ul>
---	--

## ④総合的な評価

評価時点での総合的な評価  A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる(見直す点がある) C:あまり順調に進んでいない	判断	その理由
	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領の「学力観」の認識は共有されているが、授業改善を推進している学校における学習意欲を高める取組みを全県へ普及させる点ではまだ不十分である。</li> <li>地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を示す生徒の割合は、前年度よりは下がっている。学校と地域が連携し、地域課題の解決に向けた学習などを推進していく必要がある。</li> <li>読書習慣の定着に向けた取組みを進めているが、平日に30分以上読書をする児童生徒の割合は、全国と比べて低い。</li> <li>不登校・問題行動の対応や児童生徒への支援として、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの相談実績が増え、きめ細かな支援が進みつつある。</li> <li>特別な支援を必要とする子どもたちの特別支援学校のセンター的機能活用による支援など、発達段階に応じたきめ細かな取組みにより、子どもたちの豊かな心が育ちつつある。</li> </ul>

## ⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由(④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載)
(2)施策の目的達成に向けての課題	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の質の向上を図るため、新たな学力観に基づく「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善や、教員の多忙・多忙感を解消するための環境整備が必要である。</li> <li>社会に能動的に関わる態度や貢献する心を育むため、高校と地元の小・中学校との連携を一層深める必要がある。</li> <li>幼児教育センターにおいて、訪問研修の実施や県内外の優れた知見を紹介するなどして幼児教育の充実を図る。</li> <li>読書習慣の定着は就学前から行うことが有効であり、未就学児を持つ保護者(祖父母等を含む)等に対して、絵本の読み聞かせ等の効用について周知を図っているが、その普及・定着が十分とは言えない状況である。</li> <li>児童生徒がそれぞれに自己有用感を感じることのできる学級集団づくりに取り組むなど、学校全体で不登校の問題に取り組む必要がある。</li> <li>特別な支援を必要とする児童生徒等の急増と障がいの多様化により教員の対応(負担)が増大し、また、児童生徒等の障がいの特性に応じた効果的な授業・教育環境が確保されていない。更に、切れ目のない支援体制を構築するためのツールである「個別的教育支援計画」の作成と活用が不十分であるため、児童生徒等一人ひとりの教育的ニーズにあった支援が十分でない状況である。</li> <li>運動離れや運動をする子としない子の二極化による全体的な運動能力の低下が見られ、学校の中での体力向上の機運が十分に浸透しておらず、体育授業の充実・改善が必要である。</li> </ul>

## ⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領にある新たな学力観の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善をさらに進めていくため、ICT機器の有効活用や、教員の多忙・多忙感を解消などに向け取り組んでいく。</li> <li>高校での地域課題を解決する学習成果を校内から地域へ広げ、地域や地元小・中学校との連携により社会に能動的に関わる態度や貢献する心を育む。</li> <li>幼児教育センターにおいて、訪問研修の実施や県内外の優れた知見を紹介するなどして幼児教育の充実を図る。</li> <li>児童生徒の豊かな心を育むため、学校での読書活動の充実とともに、島根が目指す学力を育成するための効果的な教育の方法論としての学校図書館活用教育を学校司書や司書教諭の授業支援の充実などを図りながら推進する。また、未就学児の読書習慣の定着を支援するため、未就学児に対する絵本の読み聞かせなどの効用について、より理解を深めてもらうための広報の実施や親同士が語り合える場の設定などを働きかける。</li> <li>不登校(傾向)の児童生徒の早期対応や未然防止のために、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、子どもと親の相談員などとの情報共有を図り、学校全体で不登校の問題に取り組んでいく。</li> <li>特別支援教育を充実させるため、特別支援学校にICT機器を整備し、また、支援専任教員の各教育事務所への配置や特別支援学校のセンター的機能の拡充に取り組む。更に、関係機関との連携を強化し、切れ目のない支援体制を構築するためのツールである「個別的教育支援計画」の作成を進める。</li> <li>各学校が作成した「体力向上推進計画」により、体力向上に向けた工夫改善を図る。また、指導主事による学校訪問を通じて、学校の状況に応じた授業の改善を図る。</li> </ul>
---------------------	--

施策評価シート別紙1(5以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興
-------	-----------------------

②総合発展計画に定める成果参考指標の目標(実績)

項番	指標名等	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
5	子どもの体力値	目標値		96.0	96.5	97.0	97.5	%
		取組目標値						
		実績値	94.9	95.1	94.5			
		達成率	-	99.1	98.0	-		
6	不登校児童生徒の割合(年間)	目標値		1.30	1.27	1.24	1.21	%
		取組目標値						
		実績値	1.31	1.48	1.69			
		達成率	-	86.2	67.0	-		
7		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
8		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
9		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
10		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
11		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
12		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興				
-------	-----------------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	私立学校・学校法人管理監督等事務	私立学校の適正な設立廃止・管理運営を導き、その自主性・公共性を確保する。	262	568	総務部総務課
2	私立学校経営健全性確保事業	私立学校の教育条件の維持向上と経営の健全性を高める。	1,587,779	1,620,502	総務部総務課
3	私立学校生徒確保事業	私立学校の魅力向上を図るとともに、公立高等学校との意思疎通を図り、入学生徒数を確保する。	114,541	123,190	総務部総務課
4	専修学校進学者特別支援事業	奨学金を貸与することにより、修学の機会均等を図る。	402	402	総務部総務課
5	私立高等学校等就学支援事業	保護者等の教育費負担を軽減するために、高等学校等就学支援金を交付する。	796,301	810,329	総務部総務課
6	高等学校校舎等整備事業	安全・安心な教育環境で学校生活を過ごせるようにする。	135,226	248,167	教育施設課
7	産業教育設備整備事業	産業に関する高度な知識・技術を習得できる教育を受けられるようにする。	195,781	171,500	教育施設課
8	普通高校等情報教育機器整備事業	情報化に対応した学校教育を受けられるようにする。	80,247	103,405	教育施設課
9	理科教育設備整備事業	充実した理科教育等を受けられるようにする。	10,150	12,046	教育施設課
10	特別支援学校校舎等整備事業	安全・安心で良好な教育環境で学校生活を過ごせるようにする。	882,278	1,309,679	教育施設課
11	明日のしまねを担うキャリア教育推進事業	生徒一人一人が社会人・職業人として自立していくためキャリア教育を推進するとともに県内就職を促進する。	53,108	89,750	教育指導課
12	県立高校図書館教育推進事業	学校図書館の充実と活性化を図り、読書をおして生徒の豊かな心を育むとともに、学校図書館を活用した教育を展開することにより、主体的な学習態度、思考力・判断力・表現力等を身につけさせる。	35,827	36,706	教育指導課
13	学力育成推進事業	児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図る。	67,479	202,864	教育指導課
14	へき地・複式教育推進事業	○複式学級指導の充実を図る。 ○へき地における教育の充実を図る。	1,902	1,604	教育指導課
15	しまねのふるまい推進プロジェクト事業	乳幼児期からの一貫した教育の充実をはかり、学校、家庭、地域が連携を図りながら社会全体で子どもたちの「ふるまい」推進をはかる。大人も自らの「ふるまい」を省み、子どもと一緒に「ふるまい」の定着につとめる。	7,091	6,657	教育指導課
16	「こころ・発達」教育相談事業	児童生徒及び保護者が、臨床心理の専門家への教育相談を通して心の負担を軽減し、問題の解決をめざす。	6,845	7,385	教育指導課
17	県立学校の再編成	高校教育の水準を確保し、魅力と活力ある学校づくりをしていくために、県立学校の適正な配置や規模の適正化を行い、望ましい教育環境を確保していく。	7,631	3,550	学校企画課
18	高等学校奨学事業	奨学金を貸与することにより、修学の機会均等を図る。	41,019	41,431	学校企画課
19	高等学校修学奨励費(定時制・通信制)	経済的負担を軽減させ、修学の促進を図る	3,318	5,026	学校企画課
20	インクルーシブ教育システム構築事業	個々の教育的ニーズに最も確に答える指導を受けられる学びの場にあること	19,657	29,043	特別支援教育課
21	特別支援学校職業教育・就業支援事業	生徒の障がいの実態や希望に応じた一般就労の実現を図る。	10,476	12,244	特別支援教育課
22	特別支援教育就学奨励費	教育の機会均等の趣旨にのっとり、障がいのある幼児、児童及び生徒の保護者等の経済的負担を軽減する。	168,801	188,945	特別支援教育課
23	小学校スクールサポート事業	集団生活に早期に適応でき、学びの基礎を身につけるようにする	52,305	82,975	学校企画課
24	専門的知識習得事業	より高い専門的な知識を身につけることにより、資質及び指導力の向上が図られる。	2,319	5,058	学校企画課
25	中学校クラスサポート事業	環境が大きく変化する中学校第1学年での生活・学習面をきめ細かく支援し、中学校1年生が充実した学校生活を送れるようにする。	78,515	88,696	学校企画課
26	特別な支援のための非常勤講師配置事業	一人一人のもてる力を高め、生活や学習上の困難を克服し安心して学校生活を送れるようにする。	338,670	371,950	学校企画課
27	不登校対策推進事業	対人関係に安心感を持って、集団生活に慣れ、学校復帰ができるようにする。	31,658	32,840	教育指導課
28	悩みの相談事業	悩み、心配事等の心の問題の負担を軽減する。	174,146	195,393	教育指導課
29	生徒指導体制充実強化事業	生徒指導上の諸問題への積極的な取り組みにより、問題の発生を防止する。	21,272	25,703	教育指導課
30	学校安全確保推進事業	学校(登・下校を含む)での安全を確保する。	108,719	85,027	教育指導課
31	子ども読書活動推進事業	学校図書館の充実と活性化を図り、児童生徒の豊かな心(感性・情緒)を育むとともに、思考力・判断力・表現力等を身に付けさせる。	158,393	170,686	教育指導課
32	学びの場を支える非常勤講師配置事業	自学教室等での個別指導を必要とする児童生徒に、継続的な学習指導等を行う。	84,115	85,835	学校企画課
33	健康教育推進事業	適切な保健管理及び保健指導を行う	4,885	4,043	保健体育課
34	児童生徒の健康管理実施事業	病気の予防、早期発見、早期治療に努める	69,587	71,535	保健体育課
35	学校給食指導事業	バランスのとれた安全な給食を提供し、健康増進、体力向上を図り、正しい食習慣を身につける	135	134	保健体育課
36	子どもの体力向上支援事業	運動の楽しさを体験し、運動が好きになることで、基礎的な体力・運動能力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける。	5,591	1,188	保健体育課
37	部活動地域指導者活用支援事業	できるだけ多くの生徒が運動部活動に参加しスポーツの楽しさや喜びを味わい、豊かな学校生活を経験する	22,722	27,753	保健体育課
38	体育・競技スポーツ大会支援事業	中学校体育連盟、高等学校体育連盟が主催する事業の円滑な運営を図ることにより、中学生・高校生の大会への参加、活躍を促進する。	32,721	44,471	保健体育課

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興				
-------	-----------------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
39	教職員研修事業	児童・生徒が心身の健康と確かな学力を身に付け、社会の一員として自立して生きていく力を育むために、教職員の資質能力、指導力の向上を図る。	12,327	14,793	教育指導課
40	新規採用教員資質向上事業	教員として必要な実践的指導力と資質を身に付ける。	2,159	1,904	教育指導課
41	子ども読書活動推進事業	子ども読書活動を推進することにより、子どもたちの豊かな心を育て、人生をより深く生きる力を身に付けさせる。	2,824	3,618	社会教育課
42	進路希望実現のための講師配置事業	○進路指導主事等の授業時数を軽減し、求人開拓等の機会を増やし、就職指導の充実・強化を図る。○少人数指導や個別指導等の個々の生徒に応じたきめ細かい教科指導の充実を図り、進路希望実現に向けた支援を強化する。	55,441	60,762	学校企画課
43	教育センター調査研究事業	本県教育の課題や実態に応じた、開発的かつ実証的・実践的な調査・研究を行うことにより、その成果が学校教育の場で生かされるようにする。	1,102	1,423	教育指導課
44	特別支援学校図書館教育推進事業	特別支援学校の図書館機能を整備し、幼児、児童、生徒の学習活動や読書活動の充実を図ることで、豊かな感性や情操を育む。	6,967	7,270	特別支援教育課
45	幼児教育総合推進事業	県内の全ての幼児教育・保育施設において質の高い幼児教育を提供する。	0	2,655	教育指導課
46	業務アシスタント配置事業	教員の多忙・多忙感の解消を図るため、教員が担っている事務的作業を代わって処理する「業務アシスタント」を各県立高校に配置する。	0	14,902	学校企画課
47	スクール・サポート・スタッフ配置事業	教員の事務的業務を支援することによって、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できるようにする。	0	16,380	学校企画課
48	子どもの健康づくり事業	子どもの望ましい生活習慣の確立を目指し、健康とメディアに関する専門家を学校に派遣し、健康づくりの基盤となる「早寝早起き朝ごはん」を推進する。	3,529	4,142	保健体育課
49	学校体育指導力向上事業	子どもが「楽しい」と感じられる体育授業の実践・普及のため、教員の資質向上を図る。	3,316	5,725	保健体育課
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					
63					
64					
65					
66					
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					
74					
75					
76					
77					